

第84回憲法と平和を考えるつどい

護憲の理想主義と現実主義： 改憲論をのりこえるために

安倍首相が、憲法九条の改定を急いでいます。国会で改憲派が3分の2を占めている今年中に改憲案を発議し、国民投票にかけてしまおうとの目論見です。今回の講演では、「立憲デモクラシーの会」呼びかけ人でもある五野井郁夫氏に、政治学の立場から、近年の改憲論を検討しつつ、護憲のもつ政治的可能性を理想主義と現実主義の立場から論じていただきます。皆さんお誘いあわせのうえ、ふるってご参加ください。

とき：2018年5月3日(木) 10時00分～12時30分

講演 10時～11時30分、質疑・意見交換 11時30分～12時30分

ところ：宮崎市民プラザ(4階)・ギャラリー (宮崎市役所前)

このいいくお

講師：五野井 郁夫 氏 (高千穂大学教授、政治学)

主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会

**協賛：憲法と平和を守る宮崎県連絡会、みやざき九条の会、安全保障関連法の
廃止・立憲主義の回復を求める市民連合みやざき**

◎どなたでも参加できます。なお、参加費として 500円 いただきます。
ただし、大学生・高校生等は無料です。

問い合わせ先：宮崎中央法律事務所 (Tel.:0985-24-8820)



九条の会

九条の会のポスター

講師プロフィール

1979年、東京都生まれ。
東京大大学院博士課程修了。
現在、高千穂大学教授・政治学／国際政治学。
立憲デモクラシーの会呼びかけ人。
著書に『「デモ」とは何か—変貌する直接民主主義』(NHK出版)、『リベラル再起動のために』(共著、毎日新聞出版)など。

◎ピースウォークのご案内：つどい講演の終了後すぐに、「みやざき九条の会」主催によるピースウォークが行われます。こちらもお誘いあわせのうえ、ふるってご参加ください。コースは、宮崎市民プラザ前広場 → 橘通り → 山形屋前交差点で解散します。